

平塚自民クラブ



充実した子育て施策を 市内外に発信するには

臼井 照人 議員

問 本市の充実した子育て施策をどう発信するのか。

市長 戦略的に3年間のシタイプアクションを行っている。平成29年度は来街促進、30年度が定住促進という取り組みの中で子育て世代に向け発信していく。

問 30年度からでなく、常に新しい情報発信をしながら定住促進を図れないか。

秘書広報担当部長 29年度は、子育て世代への記事がウェブマガジンへ掲載する。また、定住促進用小冊子のダイジェスト版の配布を考えている。

問 3歳児健診で病気が発見される割合を伺う。

市長 1776人のうち、身体面では88人で5%、言葉や心理的な発達の遅れは66人で4%である。

問 発達に課題などが発見された後の対応を伺う。

市長 身体面では専門医や小児科医に、言葉や心理的な遅れでは、心理の専門家とともに保健センターで経過観察し、必要に応じて専門医につなげている。

問 親へのアドバイス、心身のケアについて伺う。

市長 親の心理的な面も確認している。虐待などがな

いよう、積極的に予防するための支援をしている。

問 それでも、真正面から向き合う事のできない親には、どう対処するのか。

健康・こども部長 3歳児、5歳児健診など親との接触の機会に、保健師や医師の面談や診察結果を伝え、心配な点は保健センターで話を聞き、適切なアドバイスをするなど、親に寄り添っていく。

問 環境省は25年に災害時におけるペットの救護対策ガイドラインを策定した。この中で、大規模な災害時にはペットの同行避難を原則としており、自治体には受け入れ可能な避難所へ誘導するよう推奨しているが、昨年の熊本地震ではこの教訓が生かされなかった。本市における災害時のペットへの対応を伺う。

防災危機管理部長 避難所運営委員会が作成する避難所運営マニュアルでルールなどを定め、適切な飼育環境と避難所の衛生環境の確保に努めるとしている。ペットの同行避難は、全ての避難所で認めている。

問 各避難所のペットの避難スペースはあるのか。

防災危機管理部長 マニュアルの中で場所を決めている。

問 ペットを同行した避難訓練は行われているか。

防災危機管理部長 今の段階では、行われていない。各避難所に避難するペットの数を運営委員会は把握しているか。

防災危機管理部長 ペットの総数が分かっている。把握できている。頭数把握を運営委員会に指示しないのか。

防災危機管理部長 いろいろと話し合いをしたい。

無所属



「大人のつきあい」で導入 全国で唯一、土沢中で銃剣道

江口 友子 議員

問 銃剣道は木銃を使い、喉元や左胸などを狙って互いに突くもので、自衛隊では近接戦闘術として訓練に取り入れている。この銃剣道を保健体育の授業で教えているのは全国でも市立土沢中学校だけであるが、なぜあえて導入したのか。

教育指導担当部長 当時私が当該校の校長であった。平成26年度に銃剣道連盟から当該校の体育教員に研修会への参加依頼があった。この教員は、以前に新潟県

問 ほかのさまざまな武道ではなく、「おつきあい」がきっかけで、なぜ銃剣道を導入したのか。

教育指導担当部長 人的なつながりの中で導入した。それを大人の付き合いとい

うのであれば、そういう側面もないことはない。

問 外部講師として自衛官や自衛官OBが学校の授業で銃剣道を教えることは制度上可能か。

教育指導担当部長 外部指導者の活用という面で可能である。

無所属議員



柏木 徹 議員



端 文昭 議員



府川 勝 議員

インターネット中継

本会議は、インターネットで生中継と録画中継を行っています。市議会ホームページからアクセスしてください。録画中継は発言日のおおむね1週間後から、会議録をホームページに掲載するまでの間、ご覧いただけます。

災害への対応体制



非常体制の切り替えは 自治体の責任

吉野 和美 議員

問 東日本大震災から多くの教訓を得た。基礎自治体の組織体制や長期にわたる復旧・復興体制、放射能汚染、健康被害対策など必要な措置の遅れは復興災害と言われる二次災害である。救済、復旧、復興に関わる問題が多岐にわたって発生している。重要な要因の一つが公共部門の脆弱性であり、改める必要があると考えるが、見解を伺う。

防災危機管理部長 災害対策本部機能の強化のため、外部専門家による被災地を事例とした講演や地震、風水害対応シミュレーション訓練などを実施し、防災意

問 東日本大震災以降、学校の安全にとって貴重な基

問 予防の観点から事前復興による防災、減災へと災害対策や行政の根本的な見直しを早急に進めるべきではないか。

防災危機管理部長 東日本大震災で改めて事前対策がいかに重要か認識した。今後、厳しい財政状況も踏まえ、貴重な財源を適切かつ有効に活用し、事前対策の充実に努めていく。

問 東日本大震災以降、学校の安全にとって貴重な基

問 東日本大震災以降、学校の安全にとって貴重な基

礎情報が提供されている。被災地の学校の被害状況に加え、災害に対して日々どのように対処したか、問題は何か、効果のあった対策は何かなど、さまざまな実態が明らかになった。教育委員会や学校長、教職員はこれらの情報を実情に沿って、項目ごとに検証できると思うが、今後の学校の安全と管理の在り方について、どのような議論をしてきたのか。

教育指導担当部長 教育委員会では、震災当日の状況や学校への影響など、さまざまな対応上の課題を検証した。また、校長会と協議を重ね、平塚市学校安全・防災計画を作成した。平成26年度に改訂したが、適宜見直しを行い、計画に沿った確かな防災管理ができるよう学校を支援していく。

問 学校の安全対策の議論などが保護者や地域、関係機関には見えない。うまく機能するのかわからない状態にあると思うが、どのように考えているのか。

教育指導担当部長 地域との連携は防災に限らず全ての学校教育において大切な要素である。地域と学校が何でも相談でき、顔が見える関係を作り、密に連携できるような支援をしていく。

このほかの質問 児童生徒の安全を確保する防災教育とは、避難訓練と地域・関係機関との連携強化

問 学校の安全対策の議論などが保護者や地域、関係機関には見えない。うまく機能するのかわからない状態にあると思うが、どのように考えているのか。

教育指導担当部長 地域との連携は防災に限らず全ての学校教育において大切な要素である。地域と学校が何でも相談でき、顔が見える関係を作り、密に連携できるような支援をしていく。

この中で、大規模な災害時にはペットの同行避難を原則としており、自治体には受け入れ可能な避難所へ誘導するよう推奨しているが、昨年の熊本地震ではこの教訓が生かされなかった。本市における災害時のペットへの対応を伺う。

防災危機管理部長 避難所運営委員会が作成する避難所運営マニュアルでルールなどを定め、適切な飼育環境と避難所の衛生環境の確保に努めるとしている。ペットの同行避難は、全ての避難所で認めている。

問 各避難所のペットの避難スペースはあるのか。

防災危機管理部長 マニュアルの中で場所を決めている。

問 ペットを同行した避難訓練は行われているか。

防災危機管理部長 今の段階では、行われていない。各避難所に避難するペットの数を運営委員会は把握しているか。

防災危機管理部長 ペットの総数が分かっている。把握できている。頭数把握を運営委員会に指示しないのか。

防災危機管理部長 いろいろと話し合いをしたい。

問 学校の安全対策の議論などが保護者や地域、関係機関には見えない。うまく機能するのかわからない状態にあると思うが、どのように考えているのか。

教育指導担当部長 地域との連携は防災に限らず全ての学校教育において大切な要素である。地域と学校が何でも相談でき、顔が見える関係を作り、密に連携できるような支援をしていく。

このほかの質問 児童生徒の安全を確保する防災教育とは、避難訓練と地域・関係機関との連携強化

問 学校の安全対策の議論などが保護者や地域、関係機関には見えない。うまく機能するのかわからない状態にあると思うが、どのように考えているのか。

教育指導担当部長 地域との連携は防災に限らず全ての学校教育において大切な要素である。地域と学校が何でも相談でき、顔が見える関係を作り、密に連携できるような支援をしていく。

このほかの質問 児童生徒の安全を確保する防災教育とは、避難訓練と地域・関係機関との連携強化

問 学校の安全対策の議論などが保護者や地域、関係機関には見えない。うまく機能するのかわからない状態にあると思うが、どのように考えているのか。

教育指導担当部長 地域との連携は防災に限らず全ての学校教育において大切な要素である。地域と学校が何でも相談でき、顔が見える関係を作り、密に連携できるような支援をしていく。

市議会のはてな?

議会をもっと身近に感じるための豆知識

議会図書室とは?

議会は、地方自治法第100条第19項に基づき、議員の調査研究に資するため、議会図書室を設置しています。

議会図書室は、白書などの政府刊行物や市の行政資料、地方自治や政策に関する書籍・雑誌などを収集、保管しています。

新庁舎では市民に開かれた議会図書室とするため、議場前の開放したスペースに図書室を設け、市民・議会・行政が共同で利用できる環境となるよう整備しています。

過去の会議録や議会だよりなども配架し、情報発信に努めています。午前8時30分から午後5時までの間、図書の閲覧が可能です。



銃剣道で使う「木銃」。長さ166センチメートルで鉄砲の形を模している。文字どおり、木のできた「銃」。

問 ほかのさまざまな武道ではなく、「おつきあい」がきっかけで、なぜ銃剣道を導入したのか。

教育指導担当部長 人的なつながりの中で導入した。それを大人の付き合いとい

うのであれば、そういう側面もないことはない。

問 外部講師として自衛官や自衛官OBが学校の授業で銃剣道を教えることは制度上可能か。

教育指導担当部長 外部指導者の活用という面で可能である。

問 学校の安全対策の議論などが保護者や地域、関係機関には見えない。うまく機能するのかわからない状態にあると思うが、どのように考えているのか。

教育指導担当部長 地域との連携は防災に限らず全ての学校教育において大切な要素である。地域と学校が何でも相談でき、顔が見える関係を作り、密に連携できるような支援をしていく。

このほかの質問 児童生徒の安全を確保する防災教育とは、避難訓練と地域・関係機関との連携強化

問 学校の安全対策の議論などが保護者や地域、関係機関には見えない。うまく機能するのかわからない状態にあると思うが、どのように考えているのか。

教育指導担当部長 地域との連携は防災に限らず全ての学校教育において大切な要素である。地域と学校が何でも相談でき、顔が見える関係を作り、密に連携できるような支援をしていく。